



●地域ボランティア4団体が道路の一齐美化活動を行いました！

国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく4団体（二日市を綺麗にする会、金沢北の玄関口をきれいにする会、草刈り芸術座、東長江ICサポートクラブ）が道路の一齐美化活動を行いました。

この4団体は国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づき、除草などの美化活動を年2回（夏・秋）行っています。

このうち、二日市を綺麗にする会と草刈り芸術座は、ボランティアサポートプログラムの協定締結後、初めての夏の美化活動となります。東長江ICサポートクラブの活動には、今年から金沢星稜大学の学生が参加し、活動がより活気付きました。

各団体で実施した道路美化活動の概要は以下の通りです。

団体名 (協定締結日)	二日市を綺麗にする会 (平成27年7月22日)	金沢北の玄関口をきれいにする会 (平成21年9月1日)	草刈り芸術座 (平成27年8月4日)	東長江ICサポートクラブ (平成26年3月17日)
作業日	6月5日(日)	6月12日(日)	6月12日(日)	6月19日(日)
作業場所	国道8号 二日市町地先 側道(本線並行道路)	国道159号 河原市町地先 森本IC付近	国道159号 金沢東部環状道路 今町・梅田町地先 今町IC、梅田IC付近	国道159号 御所町地先 東長江IC付近



【二日市を綺麗にする会】



【金沢北の玄関口をきれいにする会】



【草刈り芸術座】



【東長江ICサポートクラブ】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0603_1.pdf

●「花の会・つるぎ」が国道157号の花壇を花で彩りました！

6月5日(日)、花の会・つるぎ(大橋憲三会長)は、白山市のフラワーロード鶴来(国道157号)で花壇に花を植えました。「花の会・つるぎ」は、国土交通省のボランティアサポートプログラムとして協定を締結している団体で、月に2回以上の花壇定植や除草、ボランティア活動を行っています。

この日は、国道157号白山市知気寺町～井口町地先の国道花壇フラワーロード鶴来(約600㎡)にて、約200人が参加し、サルビア4,000本、ブルーサルビア4,000本、カンナ1,000球などを心を込めて植えました。

花の会・つるぎは昨年4月に石川県内で初となる緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰を受賞しています。



【花壇の花植実施状況 (フラワーロード鶴来 国道157号)】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0603_2.pdf



●地域ボランティア3団体が国道157号の植樹帯やプランターの夏花への植え替えを行いました！

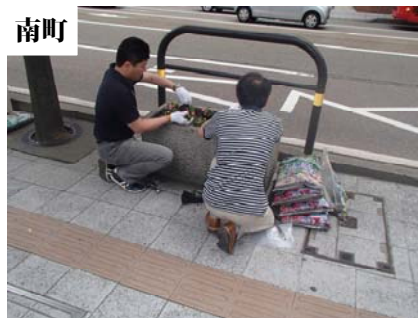
国土交通省のボランティア・サポート・プログラム協定に基づく3団体（武蔵活性化協議会、南町通り商工会、金沢中心商店街まちづくり協議会）と金沢市および金沢河川国道事務所が協働で、国道157号の武蔵交差点から犀川大橋までの植樹帯やプランターの夏花への植え替えを行いました。この場所は、金沢の中心部であり、色とりどりの花が道路利用者や観光客の方を楽しませてくれそうです。

花いっぱいであらゆる華やかになった道路を是非ご覧ください。

団体名 (協定締結日)	武蔵活性化協議会 約40名 (平成15年9月24日)	南町通り商工会 約60名 (平成15年9月24日)	金沢中心商店街まちづくり協議会 約40名 (平成19年8月3日)
作業日	6月14日(火)	6月19日(日)	6月21日(火)
作業場所	武蔵交差点から上堤町交差点 約280m	上堤町交差点から 香林坊二丁目交差点 (通称：南町通り) 約560m	香林坊二丁目交差点から 片町一丁目(犀川大橋手前) 約760m
植え込み本数	夏花(ペコニア、サルビア、 インパチェンス、マリーゴールド) 約1,500本	夏花(ペコニア、サルビア、 ポーチュラカ、ニチニチソウ、 マリーゴールド) 約1,300本	夏花(ペコニア、サルビア、 ポーチュラカ、ニチニチソウ、 マリーゴールド) 約900本



武蔵



南町



香林坊

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0613_1.pdf

●県立大学の学生と協働で通学路の除草を実施しました！

6月17日(金)、石川県立大学と金沢河川国道事務所は、学生が通学路として利用している国道157号(下り)の野々市市末松町(末松1丁目南交差点)から白山市木津町(安養寺北交差点)間300メートルの側道において除草作業を行いました。

この取組みは、平成23年度より実施しており、今回で5回目になります。この日は、大学側から学生ボランティアと教職員合わせて約30人、同事務所側から職員、委託業者合わせて約30人が参加しました。

除草作業は、通学路の安全確保や学校周辺の環境美化にもつながります。参加者は、側道のり面に生い茂った雑草をカマを使って丁寧に取り除いていました。



【カマを使って除草作業を行う学生たち】



【除草作業の参加者】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0615_1.pdf



●過積載から道路を守るため「違法トラックの合同取締り」を実施しました！

6月7日（火）、国道8号の加賀特殊車両指導取締基地（加賀市熊坂町）にて、石川県警察と合同で特殊車両の取締りを実施しました。特殊車両とは、大型トレーラ、大型クレーンなどの車両の幅や高さ、重量、長さなど道路法に基づく「車両制限令」の制限値をどれか一つでも超える車両のことをいい、道路を走行する場合は通行許可を取得する必要があります。

この特殊車両の過積載は、道路や橋梁を劣化させる主要因となるだけではなく、横転や落下といった重大事故につながる危険があります。そのため、積載量や許可を受けた通行経路や走行時間帯等に違反がないかを取締るものです。

当日は特殊車両9台を確認し、6台の違反車両を取締りました。違反車両には今後違反しないよう警告書を交付しました。

金沢河川国道事務所では道路の保全、重大事故防止のため、今後も警察等と連携した、取り組みを継続していきます。



【取締実施状況】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0603_3.pdf

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0610_1.pdf

●クマ対策でゴミのポイ捨て禁止看板を設置しました！

国道8号小松バイパスにおいて、クマの目撃情報が多発していることから金沢河川国道事務所と小松市は6月9日（木）、同バイパスの4パーキング内にゴミのポイ捨て禁止を呼び掛ける看板を設置しました。

臭覚に優れるクマはゴミの匂いを嗅ぎつけて人の生活圏まで近寄ってくる習性があり、同市内の国道8号ではこれまでに13件のクマ目撃情報が寄せられています。

このため、事務所と市では道路やパーキング利用者の安全確保のため、①千木野PA（下り）、②木場PA(上り)、③津波倉PA(上り)、④林PA（下り）の4パーキングにポイ捨て禁止看板を2枚ずつ設置しました。（合計8枚設置）

一部の心ない行為のため、道路利用者や地域住民が危険にさらされます。自分のゴミは自分で持ち帰るようお願いいたします。



【千木野PA 位置図】



【ゴミの散乱状況(千木野PA)】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0608_2.pdf



【看板の設置状況】



【ポイ捨て禁止看板のデザイン】

●国道8号 松島地下道で緑小児童が非常ベルの使い方を学びました！

6月29日(水)、松島地下道で非常ベル講習会を開催しました。この講習会は平成17年度より毎年実施しており、今回で12回目となります。金沢西署二塚交番、二塚地区防犯協会、町会、地区委員、子ども見守りボランティア、交通推進隊、育友会、地下道を管理する金沢国道維持出張所などが一体となって取り組んでいるものです。当日は緑小学校の新1年生14名が参加し、金沢国道維持出張所の担当者が正しい使い方を教えた後、実際に非常ボタンを押して使い方を学んだり、設置場所の確認を行いました。



【非常ベルの使い方を学ぶ児童】

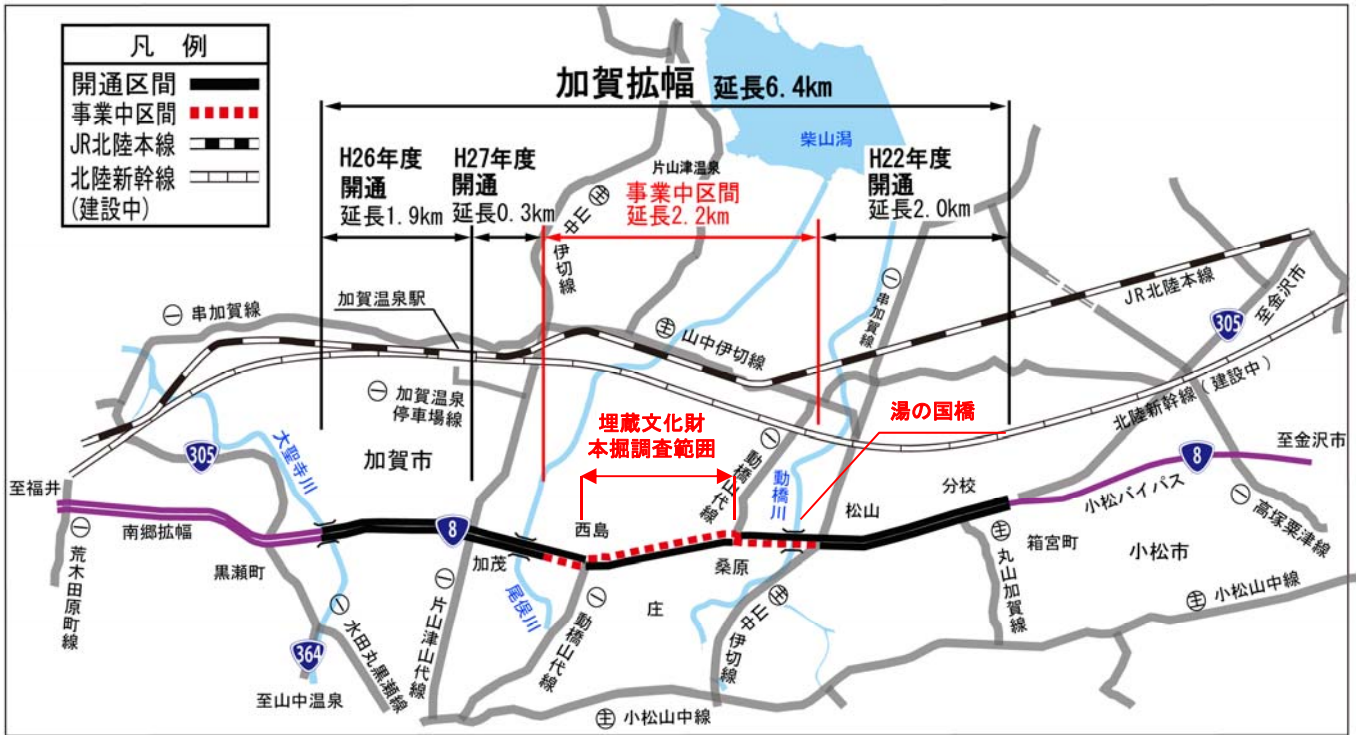


【非常ボタンを押す様子】

関連URL：記者発表資料 http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/mb5_kouhou/press/h28/p0628_1.pdf



●国道8号 加賀拡幅の事業説明会を開催し、今年度の作業を開始！



関連URL：事業概要 <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/douro/doc/kaga.pdf>

5月30日、加賀市庄地区会館にて、地元の方々を対象とした国道8号加賀拡幅の事業説明会を行い、今年度の埋蔵文化財調査及び工事予定についてご説明しました。

加賀拡幅事業では、埋蔵文化財試掘調査の結果より、遺跡の存在が確認されており、今後の事業区間内での調査必要範囲は、全体で約37,000m²と広範囲に及んでおり、調査にも多くの時間が見込まれています。

今年度は、石川県に調査を委託して本掘調査約8,000m²を実施します。また、現道拡幅にともない新設する湯の国橋の下部工事も予定しています。

今後も、関係機関と連携し、早期の全線4車線化に向け、事業を推進してまいります。



【発掘調査の状況】



【昨年度調査で発掘された遺構】



青銅製花瓶



漆器碗

【当該事業で発掘された出土品】

★お問い合わせ先★

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 副所長 杉 浩行

電話 076-264-8800 (代表) F A X 076-233-9631

金沢河川国道事務所ホームページ

URL : <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

金沢河川国道事務所モバイルサイト (携帯サイト)

URL : <http://roadinfo.kanazawa-mlit.com/k/>